



伊方小学校入学式



伊方中学校入学式

学び舎に春が来た
 ～夢と希望を胸に新学期スタート～

ふれあいいかた

生涯学習だより

【町内小中学校入学式】

4月8日（金）、穏やかな天候の中、町内小学校6校、中学校3校で入学式が行われました。小学校へは54名の児童が、中学校へは67名の生徒が入学し、夢と希望に満ちた一步を踏み出しました。



6年生と入場する新入生（伊方小）



新入生「誓いの言葉」（伊方中）

5月号

平成28年5月1日発行 No.133

■発行 伊方町教育委員会
 ■編集 教育委員会事務局 生涯学習室

学校通信

転入先生 こんにちは！
町外から赴任された
先生方を紹介します。



●伊方小学校



三好則史 教頭

前任地 西予市立三瓶小学校

4月から伊方小学校でお世話になる事になりました。旧西宇和郡時代、保内町、三瓶町で勤めておりましたので、何だか懐かしい感じがいたします。バスケットボール大会にサッカー大会に熱くなっていた体育主任時代が思い出されます。

しかし、伊方町は初めての地です。早く地域のことを知り、伊方町の一員になって、伊方の子どもたちを立派に育てていけるよう努力いたします。「むれなっ子」に負けないうつ、パワー全開で頑張ります。どうぞよろしくお願い致します。



井上貴世 栄教

前任地 西予市立三瓶小学校

この度の異動で三瓶小学校より転任してまいりました。伊方小学校には26年度まで在籍しておりましたが、育児休暇をいただいておりますので、4年ぶりに伊方町で働かせていただきます。伊方の子どもたちが元気に活動できるようにサポートしていけたらと思っています。どうぞよろしくお願い致します。

●九町小学校



今田貴志 講師

今年度より講師として九町小学校でお世話になります。地元伊方町で勤務できることを大変うれしく思います。元気いっぱいな子どもたちや、あたたかな地域の方々との交流できるのを楽しみにしています。ご迷惑をおかけすることが多くあると思いますが、地域に恩返しをする思いで精一杯勤務して参ります。何卒宜しくお願い致します。



清水美有 講師

みなさん、こんにちは。今年

●大久小学校



川田 久 教頭

前任地 八幡浜市立千文小学校

伊方町の皆様、初めまして。教師になって27年間、ずっと八幡浜市で勤務してまいりましたので、仕事の違いに右往左往している毎日です。しかし、毎年家族で海水浴に来ていた大久で勤務できることになり、大変うれしいです。早く仕事に慣れるよう頑張りたいと思います。よろしくお願い致します。

●三崎小学校



山下真以子 主事

はじめまして。今年度より、三崎小学校で事務職員としてお世話になります。出身は八幡浜

●伊方中学校



山下祐生 教頭

前任地 西予市立城川中学校

今年度より伊方中学校でお世話になります。初めての西宇和郡勤務です。車での道中、「咲き誇った桜」や「澄み切った青い海」が目に入り、いよいよ伊方での勤務が始まるのだと「どきどき、わくわく」と気持ちも盛り上がってきました。いろいろご迷惑をおかけすることもありますが、よろしくご指導ください。どうぞよろしくお願い致します。



福岡吉徳 事務係長

前任地 八幡浜市立双岩中学校

伊方町での勤務は初めてです。集中型の共同事務室勤務も初めてですので、毎日ドキドキ感が急上昇中です。(高血圧あり)八幡浜市川上町上泊から小型スクーターで、通勤しています。



山中 輝 指導員

雨にも負けず、風にも負けず、大雪には負けそうになりながらも必ず勤務時間始末には学校へ辿り着くことをめざします。どうぞよろしくお願い致します。

今年度より数学の教育活動指導員として伊方中学校でお世話になります。地元である伊方町で指導員として働くことができるととても嬉しく思います。今年大学を卒業したばかりの未熟者ですが、全力で子ども達の勉強などのサポートをしていきます。どうぞ温かい目で見守っていただければ幸いです。よろしくお願い致します。



久保明日香 指導員

今年大学を卒業し、4月から母校の伊方中学校にて教育活動指導員として勤務させていただきます。生徒の明るく元気な挨拶の声を聞くと、大変懐かしい気持ちになり、地元に戻ってきたという実感がいたします。この地域の方々温かく見守る素晴らしい環境の中で教育に携われることが楽しみです。子どもたちと共に学び、毎日を新しい気持ちで頑張ります。

●瀬戸中学校



高田宗典 校長

前任校 八幡浜市立真穴中学校
 八年前に他界した私の父の故郷は、川の浜でした。遠い遠い記憶の底に、母に連れられて「八幡丸」という名の船に乗り、最後は伝馬船で川の浜に着岸した思い出が残っています。もう五十年近く昔のことでしょうか。その川の浜が校区にある瀬戸中学校に赴任してまいりました。伊方町の勤務は初めてです。亡き父からの叱責を受けることのないよう、先生方と協力しながら、生徒が輝く瀬戸中学校を作りたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。



上田徳彦 教頭

前任校 八幡浜市立双岩中学校
 このたびの異動で、瀬戸中学校に勤務することになりました。伊方町での勤務は初めてですが、両親ともに伊方町出身で、小さい時から夏休みなどを伊方町で過ごしていましたので、初めての勤務という気がしていません。今も多くの親戚が伊方町に住んでおり、「やっと帰ってきたか」と言われました。瀬戸中学校では、数学を教えることになっていきます。生徒に「よく分

かるな」と言われるように頑張りたいと思います。

●三崎中学校



中井志歩 指導員

今年度から教育活動指導員として三崎中学校でお世話になります。三崎中学校は私の母校でもあるので、自分が通っていた頃を懐かしく思いながら毎日過ごしています。生まれ育った伊方町で社会人としての第一歩を踏み出すことができ、とても嬉しく思います。未熟者ではありますが、子どもたち共に日々成長していきたいと思っています。よろしくお願ひいたします。

町内小・中学校の先生方を紹介します。

伊方中学校 (23名)

職名	氏名	前任校
校長	宮瀬 弘吉	城川中
教務長	山下 祐生	
教	阿達 徹憲	
教	井上 修	
教	松本 隆	
教	阿部 由紀子	
教	速水 和寛	
教	西山 博	
教	浅野 長武	
教	福田 綾	三崎中
教	徳田 球貴	
教	阿部 雅浩	
教	三好 あかね	
養	山口 宜子	大久小
養	福岡 吉徳	双岩中
養	三好 さつき	
養	山中 輝	
養	久保 明日香	
特	古田 初恵	三崎小
支	是澤 恵理	
支	堀 じエィア	
支	林 文	



三机小学校 (12名)

職名	氏名	前任校
校長	柳 希彦	伊方小
教	末光 礼子	伊方小
教	橋本 順子	
教	井上 初美子	
教	井上 富子	
教	曾我 智一	
教	青石 加世子	
教	野村 雅英	
養	浅野 恵	
養	戎 康代	
養	井上 満知子	
養	久世 亜希	

伊方小学校 (14名)

職名	氏名	前任校
校長	中井 雄治	三瓶小
教	三好 則史	
教	岩波 明美	
教	眞矢 寛	
教	坂本 美恵子	
教	井上 久美子	
教	田原 久嗣	
教	和田 学	
教	白石 美保	
教	松下 智和	
養	上野山 由子	三瓶小
養	井上 貴世	
養	阿部 恵子	
養	山田 りか	

瀬戸中学校 (12名)

職名	氏名	前任校
校長	高田 宗典	真穴中
教	上田 徳彦	双岩中
教	兵頭 貴美子	
教	有馬 新太郎	伊方中
教	得能 明美	
教	大石 友紀	
教	篠澤 朋子	
教	佐々木 治彦	
養	井上 枝美	
養	林 秀平	
養	デー ジョナサン	
養	石崎 たつみ	

大久小学校 (7名)

職名	氏名	前任校
校長	二宮 みね子	千丈小
教	川田 久みどり	
教	木戸 亨	
教	山住 都築	
養	都築 若美	三崎小
養	稲井 亀代子	

水ヶ浦小学校 (8名)

職名	氏名	前任校
校長	大久保 孝	大久小
教	岩本 数明	
教	田中 宏	
教	三根生 民江	
教	中元 理加	
教	佐々木 一光	
養	石川 裕己子	
養	清家 由美	

三崎中学校 (14名)

職名	氏名	前任校
校長	井上 浩	瀬戸中
教	木戸 秀人	
教	阿部 知佳子	
教	石川 重也	
教	河野 晃男	
教	上甲 雅史	
教	中島 慎二郎	瀬戸中
教	黒田 勝俊	
教	堀内 和美	
養	井上 知子	瀬戸中
養	中村 徳幸	
養	中井 志歩	
養	ウヰィム ウヰィム	
養	竹本 美保子	

三崎小学校 (14名)

職名	氏名	前任校
校長	宇都宮 清三	三机小
教	竹上 正也	
教	泉 陽子	
教	藤原 かよ	
教	田中 賢治	
教	三根生 和也	
教	大岩 文子	
教	加藤 知子	
養	梶原 ゆかり	伊方中
養	福島 透	伊方中
養	井上 美由紀	
養	山下 真以子	
養	清水 裕枝	
養	小池 藍	伊方中

九町小学校 (16名)

職名	氏名	前任校
校長	泉 裕重	三崎小
教	山本 義博	
教	河野 仁志	
教	古田 耕治	
教	眞柴 寿美	
教	清水 秀美	
教	菊池 眞由美	
教	野村 留美	
教	松下 理香	
教	朝井 豊記	
教	市尾 香	
養	今田 貴志	
養	清水 美有	
養	二宮 寿美	
養	楠 千恵	
養	林 美恵	

養教・・・「養護教諭」の略
 栄教・・・「栄養教諭」の略
 学栄・・・「学校栄養職員」の略
 特支・・・「特別支援教育支援員」の略
 指導員・・・「教育活動指導員」の略

小中浦のお車、愛媛県歴史文化博物館に出演!

「愛媛・お祭り博覧会2016」展で

毎年、伊方地域の八幡神社の秋祭りに小中浦地区から出している練り車「お車」が、西予市の愛媛県歴史文化博物館の特別展に出演されることになりました。晴れがましい白羽の矢に、地元はにわかに盛り上がりつつあります。



伊方町内各地の秋祭りの練り物のうち、人形を飾った2層式の山車は、伊方町内でも現役で4基のみ（湊浦・中浦・小中浦・三崎西組）。そのうちのひとつ小中浦のお車は、今から118年前の明治31年に新調されたもので、その

彫り物も江戸後期〜明治期に大阪で一世を風靡した小松一門の一人、彫刻師小松源助の作品と判明しています。

愛媛県歴史文化博物館では、えひめいやしの南予博2016の一環で、4月23日〜6月12日まで、特別展「愛媛・お祭り博覧会2016」と題して、県内各地の祭礼文化を紹介する展覧会を予定しており、南予地方の山車の代表例のひとつとして、出展されるようです。私たちが佐田岬半島の郷土の祭りに誇りを持つよいきっかけになりそうです。



クロキヅタなど海藻の講演会



3月26日、町見郷土館企画「佐田岬半島のたからもの講座（第4回）」が伊方町生涯学習センターで開催され、「海藻―伊方の海の宝物―クロキヅタからテングサまで」と題した愛媛県総合科学博物館の専門学芸員小林真吾先生の講演会がおこなわれました。伊方町には、植物学者で俳人の野村義弘先生が仁田之浜沖で確認した海藻クロキヅタがあります（町指定天然記念物）。講演では、小林先生がクロキヅタの貴重さや海藻の魅力等についてお話され、参加者のみなさんは地域の海の魅力を再確認していました。

「三崎のアコウ」新解説看板を設置



三崎港前にある国の天然記念物「三崎のアコウ」の看板がリニューアルされました。

新調された解説看板は、アコウの特徴や四国初の天然記念物であることを解説し、それぞれに英文の翻訳も添え、あわせてアコウの古写真も付けています。

三崎の港を見守り続けた雄大なアコウ。最近足は止めて見入る観光客の方も多いようです。ぜひ地元のみならずも新看板をご覧になってはいかがでしょうか。

レクリエーションバレーボールで町民交流



3月27日(日)、伊方スポーツセンターにおいて、第10回伊方町レクリエーションバレーボール交流大会が開催されました。この大会は、日頃交流の少ないレクリエーション愛好者が集まり、交流と親睦を深めることを目的に開催しています。

当日は伊方・瀬戸・三崎地域の中学生から町内にある企業のチームまで計9チームが参加。和気あいあいの雰囲気の中で、日ごろの練習の成果を披露したプレーや笑いがあるプレーなどあり、町民の交流としても大会としても良い一日をみなさん過ごされました。



大会結果

- 【優勝】 チーム三崎
- 【2位】 塩成フラッパーズ
- 【3位】 OBL

【参加チーム】

- ・ Monster Express! (伊方)
- ・ さくら (伊方)
- ・ OBL (瀬戸)
- ・ チーム三崎 (三崎)
- ・ フライデー (三崎)
- ・ 郵便局 (伊方)
- ・ YDK (伊方)
- ・ 塩成フラッパーズ (瀬戸)
- ・ 三崎中学校 (三崎)

伊方町人材育成事業の募集

◆目的

地域活性化の担い手となるため、意欲的に学習及び研修に参加する個人または団体に経費の全部または一部を助成することにより、有用な人材の育成を図ることを目的とする。

◆応募資格

この事業の目的を理解し、意欲的に参加を希望する者で、次に掲げる要件を満たすものとする。

- ・ 町内に在住し、1年以上を経過した者、またはその家族が伊方町内に居住している者であること
- ・ 町税を完納していること
- ・ 現在及び将来、地域・職場及び団体等において活発な行動がきたいできる者であること

◆募集人員

- ・ 地域リーダー育成事業
- ・ 技術修得事業
- ・ 海外研修事業
- ・ その他特に人材育成に寄与すると認められる事業

◆募集期間

6月末までにご応募ください。

※詳しい内容については、生涯学習室(38-2661)までお問い合わせいただくか、伊方町ホームページをご覧ください。



故井上正教氏(元三机中学校長) 正六位を受章

平成27年11月21日にご逝去された故井上正教氏(大分県別府市)に、生前、学校教育の振興及び青少年健全育成に尽くされた功績に対し、正六位が授与され、ご遺族に伝達されました。

氏は昭和22年に南宇和郡内海村立家串小学校教諭として教職に就かれて以

来、40年間の長きにわたり教育の充実発展に大きく寄与されました。

特に校長として勤務された7年間は、豊富な体験と高い見識を生かし、地域に根ざした学校経営を行うとともに、「知・徳・体」のバランスの取れた児童生徒の育成に努め、地域住民からも厚い信頼を得ました。

また、三机中学校長として勤務した間、体験学習等を通して郷土の自然や文化を大事にする教育に取り組み、その実践が高く評価され表彰を受けるなど、多くの成果を残されました。

いかたおえかきひろば

中央公民館

4月2日(土)、9日(土)の2日間、中央公民館で「いかたおえかきひろば」を開催しました。

小学生を対象に絵画制作活動を通して、絵を描き表現するおもしろさや、作品ができる喜びを味わってほしいと川上ひとみ先生を講師に迎え、毎年春に全国「かまぼこ板の絵」展覧会へ作品を出展しています。



今年初めて参加した子どもや、昨年に引き続き参加している子どもたちもあり、真剣にかまぼこ板に向かい、それぞれが思い思いの絵を描いていました。また、長年講師を務めていただいている川上先生の熱心な指導もあり、絵の描き方や色の塗り方等細かい

ところまで丁寧に作品を仕上げ、より良い作品が完成していただようです。

また、中央公民館のロビーにおいて昨年の展覧会へ出展した作品を展示していますので、是非お近くに来た際はご覧ください。



いかたおんがくひろば

中央公民館

4月1日(金)、中央公民館で「いかたおんがくひろば」を開催しました。

未就学の子ども達を対象に、赤ちゃんからお年寄りまでみんなで楽しみました。川上ひとみ先生を講師に迎え毎年春と夏に開催しています。

シャボン玉や楽器を自由に使い、親子やお友達とスキップをとり、終始笑顔が絶えませんでした。

たくさんのお友達とメロディーにのりながら遊ぶことができて、子供たちにとって楽しい体験になったことと思います。



今年度の自治公民館主事さんです。

伊方地区	
地区名	氏名
大 浜	浜 本 清 市
中 之 浜	堀 口 幸 作
仁田之浜	梶 谷 泰 治
河 内	上 田 勝 彦
湊 浦 一	井 上 恵 隆
湊 浦 二	小 林 優 二
小 中 浦	大 瀧 正 一
伊 方 越	崎 野 昭
亀 浦	清 水 健 次 郎
中 浦	矢 野 順 一 郎
川 永 田 一	小 池 美 鶴
川 永 田 二	中 川 早 男
豊 之 浦	石 井 義 夫
奥	城 岡 英 夫
向	波 下 博
畑	菊 池 隼 人
須 賀	脇 田 憲 一
久 保	大 林 雄 司
西	徳 田 正 信
二 見	上 田 俊 二
加 周	古 田 安 博
田 之 浦	谷 口 良 二
古 屋 敷	松 本 安 幸
大 成	鳥 津 裕 樹
鳥 津	道 元 平

瀬戸地区	
地区名	氏名
三 机	河 野 豊
上 倉	大 谷 一 正
松 之 浜	浜 家 順 一
佐 市	山 本 敏 彦
塩 成	新 見 晃 由
足 成	亀 井 和 人
大 江	佐 々 木 隆 宏
志 津	是 澤 繁 蔵
小 島	森 谷 誠 治
大 久	浜 本 虎 夫
川 之 浜	阿 部 泰 幸
田 部	谷 本 喜 一 郎
神 崎	山 本 正 弘

三崎地区	
地区名	氏名
三 崎	小 田 喜 代 子
高 浦	大 内 晶 利
佐 田	門 田 千 代 子
大 佐 田	宮 本 征 士
井 野 浦	塩 崎 満 雄
与 修	加 藤 さ つ 子
串	阿 部 邦 弘
正 野	阿 部 富 士 男
二 名 津	清 水 和 子
明 神	大 谷 勉
松	木 下 幸 彦
名 取	川 名 音 次 郎
釜 木	阿 部 鈴 子
平 磯	河 野 一 郎

太字・・・今回異動があった公民館主事

公民館活動は、地域に根ざした文化活動、学習活動を通じて交流を深める場であり、人づくり・仲間づくりから地域づくり・まちづくりへと発展していく場です。

地域の活性化推進のために、「自分たちの地域は自分たちの手で」を合い言葉に、町民の皆さんは声を掛け合い積極的に自治公民館活動に参加しましょう。

陶芸教室受講生募集

～中央公民館～

粘土をこね、成形、釉掛けとそれぞれの過程を楽しみながら陶芸に親しんでみませんか？
お茶碗やお皿、干支などの置物、アクセサリーを楽しく、自分のペースで作成します。
『陶芸』という伝統工芸を気軽に触れてみませんか？

- ◎場 所 伊方町地域振興センター
- ◎開 催 日 毎月 第2・第4日曜日
※日程は変更する場合があります
- ◎時 間 Aコース 10:00～12:00
Bコース 13:00～15:00
- ◎受 講 料 500円/月
- ◎申 込 先 中央公民館
- ◎電話番号 38-1020
- ◎締め切り 平成28年5月13日(金)



「ふるさと再発見教室」受講生募集

～町見公民館～

今年度、新たな事業として、町見地域の歴史や文化を学習したり、地域の良さや魅力を再発見する「ふるさと再発見教室」を開催します。子供から高齢者まで年齢を問わず、年間通しての受講生を募集します。学習内容についても、受講生で話し合っ決めてしますので、気軽に参加して交流を深めましょう。

- ◎場 所 町見公民館ほか（町見地域）
- ◎実 施 日 年5回程度（6月～2月）土曜日の午前中、2時間程度を予定
及び時間 ※最初に企画会を開催し決定
- ◎内 容 町見地域の歴史や文化財などの学習
高齢者から子供たちへの、魚釣り・昔の遊びなどの指導
地元の食材を使った調理実習その他受講生の希望するもの
- ◎対 象 者 町見地区在住ならだれでもOK
1、2回受講するのではなく、年間を通しての学習とする
- ◎定 員 15名程度
- ◎参 加 料 無 料（但し、視察や材料代などは一部実費）
- ◎講 師 主に町見郷土館：高嶋学芸員 他は内容により、その都度人選
- ◎申込方法 5月20日（金）までに住所・氏名・電話番号を下記へご連絡下さい
町見公民館 TEL 39-0212 FAX 39-1152



第72回国民体育大会

えがお 愛顔つなぐえひめ国体 伊方町実行委員会（第2回総会）

平成28年3月24日（木）、会長の山下町長を始め総勢46名の出席のもと、第2回総会を開催し、常任委員会で承認された下記案件について、報告審議を行い承認されました。

報告件数6件

- 報告第1号 役員の変更
- 報告第2号 競技別会期の決定
- 報告第3号 開催準備経過概要
- 報告第4号 競技施設の整備
- 報告第5号 競技別リハーサル大会
- 報告第6号 常任委員会審議結果の報告

議案件数2件

- 第1号議案 平成27年度事業報告
- 第2号議案 平成28年度事業計画



平成28年の主な国体行事

愛顔つなぐえひめ国体リハーサル大会

- 大会名 第29回四国6・9人制男女クラブバレーボール選手権大会
- 会 期 平成28年7月16日（土）、17（日） 2日間
- 会 場 伊方スポーツセンター
- ※ 八幡浜市共同開催





えがお 愛顔つなぐえひめ国体

第72回国民体育大会 君は風 いしづちを駆け 瀬戸に舞え

★☆☆☆☆ ボランティア募集! ★☆☆☆☆

えひめ国体伊方町実行委員会ではボランティアを募集します。

【募集人数】 100人程度 (募集人数に達した場合は受付を終了します。)

【募集期間】 平成28年5月から平成29年8月まで

☆ 啓発ボランティア

- ・みきゃんだンス・体操普及活動
- ・町内イベント活動
- ・炬火(聖火) イベント協力活動

☆ 運営ボランティア

- ・受付・会場案内(来場者受付・資料配布)
- ・会場整理・誘導(観客・駐車場)
- ・会場美化 (テーブル拭・花の管理) など



★☆☆☆☆ ご協賛のお願い ★☆☆☆☆

全国から伊方町を訪れる多くの選手・監督をはじめ、大会関係者や一般観覧者を温かくお迎えし、心のこもったおもてなしで、国内最大のスポーツの祭典である「愛顔つなぐえひめ国体」を成功させるために、町内の企業や団体の皆様方から、広報啓発物品や大会運営に要する物品などをご提供いただき、町民総参加で「愛顔つなぐえひめ国体」を盛り上げ、成功させたいと考えております。皆様のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

【募集期間】

平成28年5月から平成29年8月まで

【ご協賛の例】

啓発物品(ティッシュ・のぼり旗) スタッフ携行品(ポロシャツ Tシャツ 筆記用具等)
歓迎用看板(資料袋・看板・横断幕) など

★☆☆☆☆ ふるまい団体募集 ★☆☆☆☆

愛顔(えがお)つなぐえひめ国体で来町される選手・監督・観覧者へ伊方町らしい飲食物のふるまいを行い、おもてなしをして下さる団体を募集しておりますので、ご協力よろしく申し上げます。

上記3件について、お問合せは、伊方町教育委員会内国体推進室まで。
詳細については、えひめ国体伊方町実行委員会のホームページをご覧ください。

お問合せ先

愛顔つなぐえひめ国体伊方町実行委員会(国体推進室)
TEL 0894-38-2660(直通)
HPアドレス <http://ehimekokutai-ikata.jp/index.html>





図書館だより



5月 図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

○…おはなし会 □…休館日

利用案内

- 開館日時／火曜日～日曜日 午前9時30分～午後6時
 - 休館日／毎週月曜日（月曜日が祝日の時はその翌日も）
祝日・月末図書整理日・年末年始・蔵書点検日
 - 瀬戸・三崎地域の方へ
瀬戸町民センター・三崎公民館で図書と雑誌の返却ができます。
- 伊方町立図書館**（伊方町生涯学習センター2階）
愛媛県西宇和郡伊方町湊浦 1992 番地
TEL (0894) 38-0607

新着図書

《一般書》

『うめ婆行状記』 宇江佐 真理／著



《内容紹介》

同心の夫を亡くしたうめは、気ままな独り暮らしをはじめた。ところが、甥っ子の隠し子騒動に巻き込まれ、ひと肌脱ぐことになり…。著者の遺作となる、長編時代小説。

- 『バベル九朔』 万城目 学／著
- 『我々の恋愛』 いとう せいこう／著
- 『海の見える理髪店』 荻原 浩／著
- 『サブマリン』 伊坂 幸太郎／著
- 『橋を渡る』 吉田 修一／著
- 『大きくなる日』 佐川 光晴／著
- 『彼女に関する十二章』 中島 京子／著
- 『おめかしの引力』 川上 未映子／著
- 『マリコ、炎上』 林 真理子／著
- 『まちづくりアーカイブズ えひめ南予の町並み事情』 岡崎 直司／著
- 『坪内稔典自筆百句』 坪内 稔典／著
- 『野球人は1年ごとに若返る』 長嶋 茂雄／著
- 『おそうじ本舗の速攻そうじ術』 おそうじ本舗／監修
- 『奇跡のみかん農園』 谷井 康人／著

ほか

《児童書》

『ケンガイにっ!』 高森 美由紀／作



《内容紹介》

家族ばらばらの食卓、オンラインゲームどっぶりの生活を送っていた五年生の俊は、夏休みをいなかのばあちゃんの家で過ごすことに。けれども、そこはスマホも言葉も通じなくて…。

- 『なでなでももんちゃん』 とよた かずひこ／さく・え
- 『あったかいな』 ぐすのき しげのり／作
片山 健／絵
- 『あかいかばんのひみつ』 エマ・アレン／文
フレイヤ・ブラックウッド／絵
- 『じてんしゃギルリギルリ』 角野 栄子／さく
しまだ ともみ／え
- 『さるのオズワルド』 エゴン・マチーセン／作
- 『まるごとごくり!』 シンシア・ジェイムソン／再話
- 『モンスター・ホテルでピクニック』 柏葉 幸子／作
- 『オバケ屋敷にお引越し』 富安 陽子／作
- 『透視絵図鑑なかみのしくみ』 こどもくらぶ／編さん
- 『賢女ひきいる魔法の旅は』 ダイアナ・ウイン・ジョーンズ[ほか]／作
- 『迷いクジラの子守歌』 安東 みきえ／著

ほか

新しく購入した本は下記の図書館ホームページからもご覧いただけます。URL: <http://www.town.ikata.ehime.jp/site/tosyokan/>

2016年・第58回こどもの読書週間イベント開催中

○しかけ絵本展

めくるたびに不思議な世界が広がるしかけ絵本の世界へようこそ。

○ガチャ本

ガチャガチャをまわして、おすすめの本の本をかりてみよう。

期間：4月23日（土）～5月15日（日）

場所：図書館 展示コーナー

ピップスおはなし会のご案内

～ 5月のおはなし会 ～

日 時：14日（土）・28日（土）

午後1時30分～

場 所：図書館 おはなしコーナー

対 象：どなたでも参加できます♪

ボランティア会員を募集しています。興味のある方は、お気軽にお問い合わせ下さい。



民俗資料整理着々!

～別府大学のみなさんが奮闘～

3月8～12日、別府大学段上先生率いるみなさんがご来岬!大佐田・串・三机・町見などで民俗資料の整理作業を進めてくれました。教育委員会では、生産生業道具を中心に、国の登録有形文化財を目指して頑張っています!



佐田岬半島の自然 スライド上映会 (第107回)

5月25日(水) 19時～

今月のテーマ

「愛鳥週間から愛鳥〈習慣〉へ」

※入場無料・お気軽にお越しください。

◆ 今月のきょうどかん ◆

2016年 5月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

○=夜スライド上映 □=休館日

TEL/FAX 39-0241
不在の場合 39-2661 生涯学習室
開館時間 9:30～16:30
休館 月曜日ほか

二名津の祠から

二名津のお寺—慈照院の境内にあった「鎮守様」と呼ばれる祠が新調されたのを機に、古い祠にあった神様仏様を拝観させていただきました。右から順に淡島大明神・塩釜大明神・馬頭観音の三社でした。

このうち淡島大明神は神璽(神様のしるし)と厨子が残っていて、写真1のようなお像が入っていました(像高約12cm)。墨書によれば、明治14年(1881)に井上平太郎さんが願主となって、和歌山県和歌山市加太にある淡島神社の御分霊を持ち帰り、厨子を大工さんの村井乙松さんが作ってお祀りし、その7年後の明治21年に写真の御神像も作られたようです。

馬頭観音のほうは、厨

佐田岬半島の民俗

132

子の墨書曰く明治20年に平井ナヲさんが求めてお祀りしました。写真2のように、中の仏様(像高約14cm)は恐い顔をしていて台座に「二十九番」とあります。京都府舞鶴市にある西国三十三観音霊場第29番札所松尾寺の

御本尊馬頭観世音菩薩を表わしているようです。古祠の中から明治初期に相次いで遠方の神仏を求め祈りを捧げてきた人々の信仰心がうかがえました。

【ご協力】慈照院様・田村義孝さん・速水正純さんほか、ありがとうございました。



写真1



写真2



選択項目	回答数	構成比
本人意思を尊重し賛成	66	35.3%
人柄が良ければ賛成	28	15.0%
仕方なく賛成	1	0.5%
絶対反対する	5	2.7%
その場面で判断	83	44.4%
その他(具体的に)	2	1.1%
無回答	2	1.1%
計	187	100.0%

あなたの家族や親戚の人が結婚するに際し、部落差別につながる問題が生じた場合どんな判断をされますか？(町民意識調査より)

2月9日、同和問題をはじめとする様々な人権問題に対する理解と認識を深め、その解決を自分自身や地域の課題として取り組むにはどうすればよいか、愛媛県教育委員会と南予教育事務所より指導講評を仰ぎ、本町における人権・同和教育の質的向上を図ることを目的に「平成27年度人権・同和教育市町訪問」が生涯学習センター多目的ホールで開催されました。

3本の実践報告のあと研究協議がありました。その中では、地区別懇談会、町見公民館の活動、伊方小の学習会の継続年数の長さに

対する敬意ある感想がありました。また解決しなければならぬ課題としては、地区別懇談会等における参加者の減少や固定化があります。その対策のためには年齢を超えた縦のつながりや、地域での横のつながりを大切にしていかなければならないという意見が出ました。年々、人口減少や高齢化が進む中、配慮しなければならぬことだと実感しました。

講評では、平成27年実施の町民意識調査の結果から、特に結婚問題に関して、依然として町民意識の改善の余地が存在しているという話がありました。長い間の様々な人権啓発活動の実施で少しずつではありますが、人権に対する町民の意識は高まっています。しかし、改めて指摘を受けると、改善しなければならぬ点が多々見えてきます。「人権文化が根付く町づくり」の実現のために、人権・同和教育の推進に関わるすべての方々の、より一層のご協力をお願いします。

生涯学習室

平成27年度 人権・同和教育市町訪問から



泳げない人 大歓迎!!

♪はじめてYOGA♪

日時：毎週火曜日 19:30~20:20
 開始日 5月10日(火)~10月25日(火)
 場所：伊方スポーツセンター 3階会議室
 定員：先着15名
 受講料：2000円(1期4回) 700円(1回コース)

シンプルなポーズを組み合し、初めての方を対象に無理なく参加できるプログラムです。
 心、カラダをリフレッシュしたい方。
 カラダを柔らかくしたい方。
 美しいボディラインを手に入れたい方。
 カラダのゆがみを取り除きたい方。



深い呼吸と瞑想でリラックス効果を高め、日頃たまったストレスや疲れを癒しませんか？

お問い合わせは、伊方スポーツセンター 電話38-1100または38-0776へ

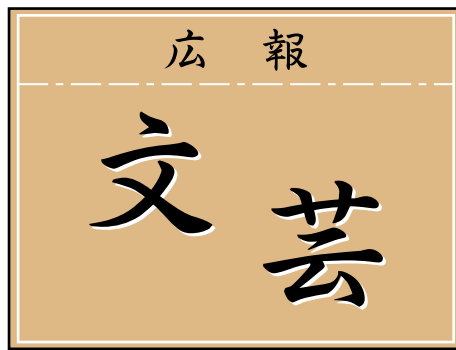
☆楽ら・クロール☆

泳げない方、泳ぎが苦手な方を対象に、楽に、楽しくクロールを練習いたします。泳げない方でも安心してご参加ください。

開催期間：4月~9月(4回/月)
 曜日：毎週木曜日
 受講料：2000円(4回/月コース)
 : 700円(1回コース)
 時間：14:30~15:20
 定員：10名
 対象：一般成人男女

申込方法：事前にお電話か来館して申込み下さい。





俳句

伊方俳句会

欄干の無き橋渡り花冷ゆる
 渡辺日出子
 啓蟄の土の匂へる嬰誕生
 門田千枝
 山桜咲き険しき森が近く見
 え
 石井義夫
 春の雨点々と咲く山桜
 山崎美喜
 我が影や細き坂道花粉舞う
 上田サチエ
 恙無く時は流れて花は葉に
 井上良枝

瀬戸句会

春立つや海に向かいて子ら
 駈ける
 武岡良雄
 その笑顔永遠に保てよ卒業
 子
 多田恒夫
 母恋し蜩が夜を泣きにけり
 福井愛子
 朴の花金屋守る気品あり
 森 しげる
 末っ子がいちばんのつぼ葱
 岡本敦子
 坊主

北斗の会

波音にそよぎておりぬ花大
 根
 伊藤植美
 窓全開春を招きし老母笑顔
 井上奈津子
 入賞の球技大会桜鯛
 佐々木順子

野辺に咲く名も無き花や風
 薫る
 上田幸香
 灯台の光芒ゆれる春一番
 上田益男
 母の手を握りバス待つ遠足
 児
 二宮壽賀子
 我が膝に鳩止まり来て春を
 呼ぶ
 宇都宮睦子
 花蜜柑日向の匂ふ野良帽子
 木戸悦子
 春しぐる故人偲びて生花受
 ぐ
 足利敦子
 豊後との縁深まる春の旅
 篠川光加

茎立ちや孫はいつしか声変
 わり
 丸山 憲
 出口なき堀にとまどう花筏
 田村義貞
 祖の墓や枝垂桜に囲まれて
 北 英二
 春光に教室の子の欠伸かな
 佐々木 照
 ぶらんこの幼女の笑顔梅日
 和
 佐々木禮子
 探梅の歩み緩める池の縁
 高橋純子
 梅林に陽の射し込みてやは
 らげり
 山内智子
 梅の花春のそよ風佐田岬
 吉見福子
 桜散る緑が深き新芽かな
 福岡 博

あみだ句会

厄落とす人の溢るる春の寺
 藤村富士子
 幼子の絵のような船春の海
 阿部ヨシ子
 見学のオリコの里や春模様
 松本光子
 面影の心に消えぬ落椿
 宮部タミエ

チューリップの花を待たず
 に句友逝く
 玉里宏子
 雨落ちの清見包む手尚動く
 梶谷栄一

持ち上げし花鉢重し春の雪
 木原敬明
 鶯はもう正調子里の朝
 高月 仁

児遊館からのお知らせ

●DVD上映会「こねこのぴっち」

かわいい、こねこのぴっちがとうとう動きだしました。ぴっちはいろいろな体験をしているいろいろな表情をみせてくれます。さあ、みなさんもぴっちといっしょに、自分さがしの旅にでかけよう。

日時 5月14日(土)

場所 児遊館内

上映時間 1回目 10:00~、2回目 14:00~

●工作教室

「プラバンでキーホルダーをつくろう」

日時 5月28日(土) 午後2時から

場所 児遊館

多数のリクエストにお応えして、プラバンでキーホルダーをつくります。世界にひとつだけのオリジナルキーホルダーをつくってみませんか。参加費は無料です。

【お問い合わせ】 伊方町生涯学習センター内 児遊館
 38-2668 (内線856)